

○北杜市大泉町特産品育成施設条例施行規則

平成 23 年 7 月 1 日

規則第 34 号

(趣旨)

第 1 条 この規則は、北杜市大泉町特産品育成施設条例（平成 17 年北杜市条例第 73 号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(利用許可申請)

第 2 条 北杜市大泉町特産品育成施設（以下「特産品育成施設」という。）を利用しようとする者は、条例第 7 条第 1 項の規定により、北杜市大泉町特産品育成施設利用許可申請書（様式第 1 号。以下「利用許可申請書」という。）を市長に提出し、北杜市大泉町特産品育成施設利用許可書（様式第 2 号。以下「利用許可書」という。）の交付を受けなければならない。

2 前項の規定による利用許可書の交付を受けた者（以下「利用者」という。）は、特産品育成施設を利用する際に係員にこれを提示しなければならない。

(利用者遵守事項)

第 3 条 特産品育成施設の利用者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。
ただし、市長が認める場合は、この限りではない。

- (1) 特産品育成施設の施設、設備及び器具（以下「施設等」という。）を利用しようとするときは、係員の指示を受けること。
- (2) 所定の場所以外において喫煙し、又は火気を使用しないこと。
- (3) 危険物及び危険のおそれのあるもの並びに動物の類を持込まないこと。
- (4) 利用者は、他の利用者の迷惑になるような行為をしてはならない。
- (5) 利用者の責めに帰すべき理由により施設等を滅失し、又は損傷した場合においては、これを原状に回復し、これに要する費用を負担しなければならない。
- (6) 利用を終わったときは、清掃した後、直ちに備品を所定の位置に整頓して、係員の点検を受けること。
- (7) 前各号に掲げるもののほか、市長の指示する事項

(使用料)

第 4 条 条例第 9 条の規定による使用料は、前納しなければならない。

(使用料の減免)

第5条 市長は、条例第10条の規定により特に必要と認めた者については、第2条第1項の規定による許可を行う際に、使用料を減額し、又は免除することができる。

(損傷等の届出)

第6条 利用者は、施設等を汚損し、又は破損したときは、直ちにその旨を市長に届け出なければならない。

(指定管理者による管理)

第7条 条例第12条第1項の規定により、特産品育成施設の管理を指定管理者に行わせる場合は、指定管理者は、第2条に規定する利用許可申請書及び利用許可書を、市長の承認を得て変更することができる。

2 条例第12条第1項の規定により、特産品育成施設の管理を指定管理者に行わせる場合におけるこの規則の適用については、第2条、第3条、第5条、第6条及び様式第2号の規定中「市長」とあるのは「指定管理者」と、第4条の規定中「条例第9条」とあるのは「条例第14条」と、「前納」とあるのは「前払」と、第5条の規定中「条例第10条」とあるのは「条例第16条」と、第4条、第5条、様式第1号及び様式第2号の規定中「使用料」とあるのは「利用料金」と、様式第1号及び様式第2号の規定中「北杜市長」とあるのは「指定管理者」と読み替えるものとする。

(その他)

第8条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和4年2月18日規則第2号）

(施行期日)

1 この規則は、令和4年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際、現に改正前のそれぞれの規則の様式の規定により作成されている用紙は、改正後のそれぞれの規則の様式の規定にかかわらず、当分の間、

使用することができる。

様式第1号(第2条関係)

北杜市大泉町特産品育成施設利用許可申請書

年 月 日

北杜市長 様

住所：
(申請者)氏名：
連絡先： ()

特産品育成施設を利用したいので、北杜市大泉町特産品育成施設条例施行規則第2条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1	利用目的								
2	利用団体名								
3	利用責任者								
4	利用年月日	年 月 日							
5	利用時間	午前	午後	時	分より	午前	午後	時	分まで
6	利用人数	人（男 人 ・ 女 人）							
7	利用者義務	北杜市大泉町特産品育成施設条例施行規則第3条を遵守する。							
(使用料の減免を希望する場合は、その理由)									

様式第2号(第2条関係)

北杜市大泉町特産品育成施設利用許可書

年 月 日

申請者 様

北杜市長 印

北杜市大泉町特産品育成施設条例施行規則第2条の規定により、年 月 日に申請のあったこのことについて、下記のとおり許可します。

記

1 利用目的					
2 利用団体名					
3 利用責任者					
4 利用年月日	年 月 日				
5 利用時間	午前 午後	時 分より	午前 午後	時 分まで	
6 利用人数	人 (男 人 ・ 女 人)				
7 使用料	免除 ・ 一部減額			円	
8 遵守事項	(1) 特産品育成施設の施設、設備及び器具(以下「施設等」という。)を利用しようとするときは、係員の指示を受けること。 (2) 所定の場所以外において喫煙し、又は火気を使用しないこと。 (3) 危険物及び危険のおそれのあるもの並びに動物の類を持込まないこと。 (4) 利用者は、他の利用者の迷惑になるような行為をしてはならない。 (5) 利用者の責めに帰すべき理由により施設等を滅失し、又は損傷した場合においては、これを原状に回復し、これに要する費用を負担しなければならない。 (6) 利用を終わったときは、清掃した後、直ちに備品を所定の位置に整頓して、係員の点検を受けること。 (7) 前各号に掲げるもののほか、市長の指示する事項				